



基本項目記入数 25

チャレンジ項目記入数 15

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																						
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・農業については熊本県農業指導士のもと専用保管庫にて厳重に管理している。 ・自社事業内で排出された廃棄物について産廃業者にて適切な管理・処理・リサイクルを徹底している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1								
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・重機についてはアドブルーを導入し、社用車については一部ハイブリット車を使用している。 ・事務所についてはLEDの使用を徹底している。 ・CO <sub>2</sub> 排出量算定システム「炭削くん」を活用し、エネルギー使用量を算定し削減に取り組んでいる。									7.3					13									
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・重機についてはアドブルーを導入し、社用車については一部ハイブリット車を使用することでCO <sub>2</sub> 削減に取り組んでいる。 ・CO <sub>2</sub> 排出量算定システム「炭削くん」を活用し、二酸化炭素排出量を算定し削減に取り組んでいる。		2.4							7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15							
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・緑の維持管理を通じて生態系が崩れないよう、守り育てることを意識した施工を実施している。 ・熊本県農業指導士のもと環境に悪影響を及ぼさない農業を使用し、保管についても専用保管庫にて厳重に管理している。						6.6										14	15						
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・本業において芝生の再利用等のリサイクルの提案を実施している。 ・事務所についてはペーパーレスに取り組んでいる。										9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15						
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・公園工事において湧水量が豊富な「水の国くまもと」を象徴するような滝を設置し水資源の保全に取り組んでいる。 ・現場事務所において、水質検査を実施した地下水を利用することで水源の質の確保に取り組んでいる。 ・節水や汚水等の適切な処理を実施している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b						11.5				14.1 14.2 14.3	15			17			
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・環境と安全に配慮した農業を使用している。										9.4				12.4 12.5	13	14	15						
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●									6.4									12.3		14	15		17		
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・公園の整備、競技場の芝生フィールド、街路樹の維持管理、壁面緑化、事務所や現場においての植栽や花を植えることで緑の創出と保全・管理に取り組んでいる。 ・熊本市造園建設業協会を通じて、くまもと花と緑の博覧会に協賛することで熊本の魅力を発信している。															11.6 11.7		13.1 13.3		15		17		
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	●		・事務所の照明をLED化している。										7.1 7.2 7.3 7.a	9.4				11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		・自社保有の山にて松や杉の植樹等活動を実施することで持続可能な森林の管理に取り組んでいる。 ・樹齢1年から150年の森林資源を活用し、樹齢に応じ自社の事務所・倉庫等10カ所以上の建築に利用している。							6				9.4				11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・「豊後街道親子植樹式」にて未来の子どもたちに豊かな杉木を引き継ぐため、小学生、保護者と杉の植樹活動を行っている。 ・自社保有の山にて松や杉の植樹等活動を実施している。							6.1 6.3 6.6								11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・事務所内でペットボトル等のプラスチック使用削減や分別を徹底することで海洋汚染防止に取り組んでいる。																12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●													9.4					11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO <sub>2</sub> 排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO <sub>2</sub> 排出実質ゼロを目指し、計画的にCO <sub>2</sub> 削減に取り組んでいる。	●																			7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.6 11.a	12.8	13		17.2

